



ポルトローナ・フラウ東京青山 2019年ミラノ・サローネ最新コレクションの 注目の3モデルを本日10月24日（木）発売



イタリアを代表するファニチャーブランドPoltrona Frau（ポルトローナ・フラウ）のフラッグシップショップ「ポルトローナ・フラウ東京青山」では、2019年4月に開催された世界最大規模の家具見本市「ミラノサローネ国際家具見本市 正式名称：Salone del Mobile.Milano（サローネ・デル・モービレ・ミラノ）」で発表された数々の最新コレクションの中から3モデルを先行して、本日10月24日（木）より展示販売を開始いたします。

2019年4月の「ミラノサローネ国際家具見本市」で、ポルトローナ・フラウは“Connecting Experiences”のコンセプトを掲げて、数々の最新モデルを発表いたしました。

この度発売されるのは、ポルトローナ・フラウのアイコンチェア「1919」の100周年を記念し、デザイナーのロベルト・ラツェローニと協力して現代的にリメイクして成熟させた「2019」。そして、今年のミラノでも好評を博したネリ&フーとガムフラテージが手掛けた2つの新作照明が日本初お披露目いたします。

1912年にイタリアのトリノで創業したポルトローナ・フラウ社は、職人の手によりつくられる上質な家具により、世界中の人々を魅力しステイタスシンボルとしての地位を確立してきました。100年を超えて愛され続けるポルトローナ・フラウの伝統に培われた知識や文化、理解、選択眼などの“経験をつなぐ”こと、そして永続的な人との関係性を発展させていくために、最新モデルは世界中のデザイナーによってブランドの価値に忠実でありながら、新しい形や領域を探求しています。快適性や機能性を犠牲にすることなく、スタイリッシュで現代的な住環境を演出します。

【商品概要】

2019

Poltrona Frau Style & Design Centre
collaborated with Roberto Lazzeroni

1919年から2019年。100年を迎えたポルトローナ・フラウのアイコンチェアのひとつ「1919」を、デザイナーのロベルト・ラッツェローニとともに現代的に再解釈した「2019」。Roberto Lazzeroniは、このデザインアイコンに最大限の敬意と愛情を持ってアプローチしました。伝統の職人技による有名な背のカピトンネ（ボタン留）と肘部分の渦巻き状のプリッセ（プリーツ）は残してアイデンティティを保ちながら、座面を低く、幅広く見直し、背もたれを高くして、現代生活に適した快適性を実現しています。「1919」では、シガー用のトレイがついていましたが、「2019」はスマートフォンを置くためのテーブル付に見直されています。



2,080,000円（税込）
W970×D1080×H980mm
展示仕様：革Century Talco
※ポルトローナ・フラウ東京青山限定仕様

Soffi

GamFratesi

ガムフラテージによってデザインされた「Soffi」コレクションは、サドルレザーのストラップに、ベネチアの卓越した職人による吹きガラスのランプを備えたペンダントライトのコレクションです。外側はミルクホワイトまたはスモーキーグレー、内側はパール仕上げのホワイトマットの吹きガラスになっており、均一に拡散する透明感のある光とともに、サドルレザーのストラップによって吊り下げられた繊細で不規則なデザインによって幻想的な空間を生み出します。

Poltrona Frauのロゴはストラップ部に刻印され、Soffiランプのすべての内部金属部品には、真鍮仕上げが施されています。



2,510,000円（税込）
丸1050×H2300mm
展示仕様：：革Saddle Extra(リング部 キャメル色)
ガラス:ミルクホワイト

Xi

Neri & Hu

上海を拠点に活躍するデザインデュオのネリ&フーが手掛けた「Xi」は、吊り下げられて浮かぶ「中国のランタン」を想起するコレクション。“Xi”は中国では「夜明けの光」や「知恵を賞賛する」ことの意。

ベネチア職人による吹きガラスの柔らかい光が夜明けの陽射しを連想させます。ガラスの内側はパール仕上げ、特有の表面仕上げが施された外側は、上部がアンバーやエメラルド、サファイアなどに着色されています。コレクションには、フロアアームランプと特大のペンダントランプがあります。



1,710,000円（税込）
W1990×D580×H2100mm
展示仕様：革Saddle Extra（吊りベルト部 トープ色）
ガラス:スモーキー

【参考 : Poltrona Frauについて】



イタリアのアルティジャーノの技が息づく至高のブランド Poltrona Frau

1912年にイタリアのトリノで創業したポルトローナ・フラウ社。職人の手によりつくられる上質な家具はイタリア中に知れ渡り、1926年にイタリア王室に御用達の指名を受けました。それ以来、ステータスシンボルとしての地位を確立しています。ポルトローナ・フラウ社には、バニティフェアやチェスターに代表される伝統的なヒストリカルコレクションと、ジオ・ポンティやピエール・ルイジ・チェッリ、ジャン・マリー・マッソーといった著名なデザイナーや建築家によるモダンコレクションがあります。伝統を大切にしながらも、新しいものへ挑戦する。こうした姿勢からも幅広い人々の支持を集めています。

アルティジャーノの伝統と技

ポルトローナ・フラウ社の家具は伝統的な職人技を駆使して生み出されます。熟練の職人の手によってつくることにこだわり、伝統技術を守り続ける一方で、現在もさまざまな新モデルを開発するなど、常に将来を見据えて進む姿勢に老舗ブランドの風格が感じられます。

独特な柔らかさを持つ最高級の革「ペレ・フラウ」

厳選された上質な仔牛の皮を丁寧に加工し、厳格な品質管理を経て生まれる「ペレ・フラウ」。基本色として96種類を揃えるカラーバリエーションの発色の良さは世界中で絶賛されています。やわらかく肌に馴染むこの革は、曲線を表現するのに最適。この革があってこそ、ポルトローナ・フラウ社の“家具芸術”なのです。

2006年より株式会社大塚家具がポルトローナ・フラウ社製品の日本国内での独占販売権を有しており、IDC OTSUKAの店舗の他、以下店舗で販売を行っております。

店名	Poltrona Frau Tokyo Aoyama ポルトローナ・フラウ東京青山
所在地	東京都港区南青山5丁目2番地13号
T E L	03-3400-4321
店舗面積	約320㎡
展示商品	ソファ、テーブル、チェア、ベッド、 インテリアアクセサリーなど約100点
営業時間	11:00～19:00
定休日	水曜日 ※祝日は営業
最寄駅	東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 「表参道」駅からA5出口より徒歩約3分。 B3出口より徒歩約5分
U R L	https://www.idc-otsuka.jp/extra/poltronafrau/

